

Chapter. 2

電気自動車の歴史と仕組み

車体は、ほぼがらんとした空間になります。制御用のインバータを置く場所さえ確保すればよいだけです。



運転の仕方にも替える電気自動車

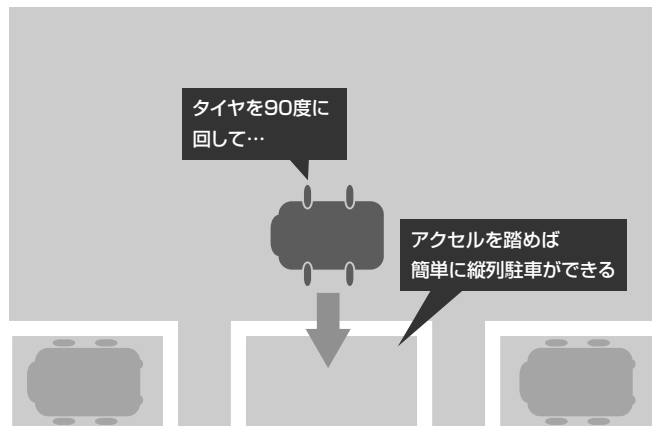
さらに、インホイールモーターであれば、エンジン車では不可能な走行ができるようになります。

たとえば、タイヤを90度、真横に向きを変えることができます。動力をタイヤに伝えるシャフト(動力伝達軸)がいないからです。この点で、電気自動車は真横に移動でき、縦列駐車する際、クルマの全長分の空きがあれば、真横に移動して停めることができます。

あるいは、タイヤを、前後逆方向に回転すると、キャタピラ車がその場で転回できるのと同じように、方向転換することができます。立体駐車場などにある回転テーブルがいらなくなります。

また、車体の客室そのものを前後逆に回転させ、バックで運転しなくていいクルマも作れます。今のクルマの形態からは想像できないかもしれませんが、戦車の砲頭のようなイメージで、客室全体が180度回転します。日産が2007年10月に行われた東京モーターショーで出展した「iボ」で、その仕組みを提案をしています。

■ インホイールモーターで真横に移動できる



■ インホイールモーターの例

